

成果指標				
成果指標	社会体育団体の活動状況			
指標設定の考え方	社会体育団体のスポーツ活動が効果的に行われたか			
区分年度	25年度	26年度	27年度	
目標	40	36	36	0
実績	36	33	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	<p>体育協会競技団体や地域団体、少年スポーツ団体の活動を支援することによって、社会体育の振興、市民の健康増進を図ることができた。今後も、所属団体それぞれの積極的な活動を促し、更なるスポーツへの意識高揚と活性化を図っていく必要がある。</p>			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	<p>この事業は体育活動を行っている競技団体・地域団体・少年団体の活動を支援することによりスポーツ団体の活性化とコミュニティの推進を目指すものである。各団体に審判講習・指導者講習の受講や地域コミュニティ活動を積極的に行うことを働きかけるなど、支援を継続的に行う必要がある。</p>			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価 (行政評価委員会)	
-------------------	--

経営者会議の最終判断

事業の方向性	現状のまま継続する。
意見、課題	